

まちなか交通点検 報告書

日時：2009年10月5日 9:00～15:00

集合：北上駅 ワークショップ会場：北上市役所

参加者：20名（交通事業者・行政職員・一般市民）

<事業の目的>

- ・あじさい型集約都市実現のために、持続可能な公共交通のあり方を公共交通ビジョン策定に向け、提言を行う
- ・都市機能の維持にむけた公共交通の課題を洗い出し、都市基盤を支える交通の大切さを共有するとともに、望ましい公共交通のあり方を検討する

<今回の交通点検の到達点>

- ・公共交通を支えるためには、地域住民の参加が必要であることを理解していただく。
- ・現状の公共交通に対して課題を感じてもらい、今後のモニター実験、社会実験を行うための基盤づくり、参加の促進を行う。

<当日の流れ>

時間	内容
9:00 (20)	<p>I. イン트로ダクション</p> <ol style="list-style-type: none">1) 北上市から挨拶2) スタッフ紹介3) 今日の目的の説明 いわて地域づくり支援センター4) 今日のタイムスケジュール説明 NETサポート5) 班分け・役割分担 <p>A班（赤） 北回り班 北上駅→中部病院→さくら野 B班（橙） 東回り班 北上駅→展勝地レストハウス→さくら野 C班（黄） 南回り班 北上駅→総合運動公園→さくら野 D班（緑） 西回り班 北上駅→PAL→さくら野 E班（青） まちなか班 北上駅→さくら野→北上駅→さくら野</p> <p>・リーダー ・会計 ・カメラ</p> <p>また、それぞれ特定の視点によって点検を行います。</p> <p>・子ども連れ ・高齢者 ・観光客 ・外国人 ・障害者</p>
9:20 (140)	<p>II. 公共交通まちなか点検</p> <p>実際にバスに乗車をしながら、まちなかの公共交通の課題を検討します。</p> <p><ルール></p> <ul style="list-style-type: none">・基本的に、バス移動を原則とします。・バス乗車中は、ルートが適正かも確認してみましょう。・必ず近くのバス停までではなく、目的地に入ってください。 ※目的地から、タクシー、バスへ乗車しやすいかも点検をお願いします。・さくら野に到着したら、以下の2つを点検してください。 <ol style="list-style-type: none">1) 中部病院、展勝地、総合運動公園、PALの4つの目的に行けるバス停を見つけてください。2) タクシーにどのようにすれば乗りやすいかを考えてみましょう。 <p><行うこと・役割など></p> <ol style="list-style-type: none">① 駅の改札をスタートし、それぞれの班が指定された場所まで、各種案内などを利用しながら、公共交通を使って移動してみます。② バス・タクシーに乗るまでの案内・サイン、車内、バス停の配置、目的地付近のバス・タクシーの案内などを、子ども連れ・高齢者・観光客・外国人・障害者などそれぞれの視点から点検します。

	<p>③ カメラ係は、それぞれがグッドアイデア・課題と思ったものを撮影します。 ※なるべく多くの写真を撮影しましょう。</p> <p>④ リーダーは、なるべく多くの課題や、もっとこうなったらよいと思うこと見つけられるように、班員と協力をしてがんばってください。リーダーのがんばりがみんなに勇気を与えます。</p>
12:00 (60)	<p>Ⅲ. 休憩 まちなかでグループ全員でご飯をたべましょう！！</p>
13:00 (80)	<p>Ⅳ. ワークショップ「まちなか点検MAPの作成」 点検してきた内容を地図に落とし込み、それぞれの課題がどこにあるかを明らかにします。</p> <p>① カメラ係が撮影してきた写真をプリントアウトします ② それを切り離し、地図にその対象の場所がわかるように貼りだします。 ③ 課題の地点には赤いシールを貼ります。 ④ 解決すべき課題を5つ選んで、課題解決シートを作成します。 課題は「現在、みんなが困っている課題」もあれば、「困っていないけど、こうしたほうがよいと思うこと」もあります。 両方の視点で作成をしてみましょう。</p>
14:20 (40)	<p>Ⅴ. 成果発表 各班5分で、点検してきた内容と、発見された課題、それを解決するための方法について発表を行います</p>
15:00 (20)	<p>Ⅵ. 全体検討会 それぞれの班が作成した課題解決シートを壁に貼り、全員でそれぞれの班の課題解決シートを見ます。 その中で、ぜひ行ったほうがよいものにシールを貼ります。 また、違う改善案がある場合は、その内容を付箋に記入し、シートに貼ります</p>
15:20	<p>Ⅶ. まとめ 講師の吉田さんから最後のまとめを行って頂きます</p>
15:25	<p>Ⅷ. ふりかえり</p>

<交通点検の様子>



点検の結果：まちなか交通点検課題シート

	<p>場所：北上駅西口 バス乗り場案内</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バス乗り場近くの案内板が、駅から来ると横向きで見つけにくく見づらい。 ・古い（北上病院のまま） ・地図状になっていないので分かりづらい。 ・表示名称がマイナー。主要施設、地域名が載っていない。 ・行き先の案内があいまい。バスがどこを通るのかわからない。 ・案内表示が美しくない。 ・背が高く、目線が合わない。 ・駅構内にバス乗り場案内板がない。
	<p>場所：北上駅西口 観光案内板</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光や地図情報が分散している。 ・市内案内地図が小さく分かりづらい。 ・駅舎の目の前にあって良かったが、案内内容が乏しかった。目立たないバス案内の看板とセットにして、乗り場番号なども含め、もっと案内内容を充実するべき。 ・近辺の地図がほしい。
	<p>場所：北上駅西口 バス停</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バス停に路線図がない（バス車内にはあるが、小さく見にくい） ・バス停に目的地の表示がない（地名ばかりで分かりにくい） ・QRコードで周辺の案内があれば良い ・高速バスの表示が目立って、路線バス乗り場に見えない。路線バス乗り場の表示がない。 ・バス乗車表示に外語なし。



場所：バス時刻表

内容：

- ・ 駅で、バスの時刻表をもらえない。案内がない。どこでもらえるかわからない。
- ・ 時刻表 路線図がないとわかりづらい。
- ・ 時刻表 主要バス停は強調した方が良い。
- ・ 路線ごとの時刻表、全バス停の表示がない。



場所：北上駅西口 地下通路

内容：

- ・ 地下道出入口にバス乗り場番号、行先案内が必要。
- ・ 駅西口正面の地下道側には、階段だけでスロープがない。ベビーカーや車いすの方は遠回りしないと通れない。
- ・ 階段の段差。手すりがない。



場所：北上駅東西連絡通路

内容：

- ・ 東口からの地下通路への誘導が不親切。
- ・ 地下通路 表示が少ない。



場所：北上駅西口

内容：

- ・ コインロッカーは駅舎内がよい。(防犯上)
- ・ スロープが左右に流れて遠回り。



場所：北上駅西口 w e l l ゆう側のバス停

内容：

- ・道路の反対側にバス停があるのは不便（エレベーターなし）
- ・障がいの方が道路の反対側に渡りづらい。



場所：バス車内

内容：

- ・優先席のシートの色がわかりにくいバスがある（背もたれにカバーがしてあるだけ）
- ・バスの乗り口の段差が高く、乗りづらい。お年寄りが大変そう。
- ・車内放送は全て日本語
- ・5000円がくずせなくて困った。
- ・車内に路線図があった方が良い。
- ・バス停がない所もあった。



場所：中部病院前

内容：

- ・病院内の時刻表の場所がわかりにくい。
- ・バス停の近くにベンチがない。
- ・バス乗降口の段差が高く、乗り降りしにくい。
- ・バス停車位置が点字ブロックから外れており、乗りにくい。
- ・中部病院に行くバスが、石鳥谷行だけではわかりづらいので、経由地を大きく明記してほしい。



場所：村崎野駅前

内容：

- ・バス停にベンチがない。村崎野駅に案内板、時刻表がほしい。
- ・村崎野駅との直通バスの乗り入れ時間が悪い。（電車の時間まで短い 5分）



場所：さくら野周辺

- ・バス乗り場が分からない。目的地ごとに乗り場が異なるが、案内がない。
- ・バス停はすべて日本語。
- ・さっぱり分からない経路図。
- ・時刻表に「運動公園」「展勝地」など経由などの案内が全くなかった。
- ・バス停名が本通り2丁目では、「さくら野」前かどうかわかりづらいので、バス停名に「さくら野南」など入れると良いのでは？
- ・タクシー乗り場がない。
- ・駅からさくら野までは、点字ブロックはとぎれとぎれ。
- ・本通り2丁目停留所の待合所、上屋、椅子が置いてあって良いが、歩行者の通行の妨げになっている。



場所：さくら野内

内容：

- ・掲示されているバス時刻表 アピール小さい！（ツインモール内）
- ・さくら野内で、バスやタクシーの案内を一元的に行ってほしい。



場所：場所：展勝地周辺

内容：

- ・行きと帰りのバス停が離れている。
- ・シーズン外はバス停、タクシー乗り場は建物のそばに置いてほしい。
- ・バス停にベンチ、屋根があった方がいい。
- ・タクシー乗り場のバス停が遠い。電話番号もない。
- ・タクシー乗り場はレストハウスから見えない。探しにくい。



場所：総合運動公園

内容：

- ・降口のバス停がない。
- ・バス案内の表示が見えにくい。
- ・公園内の体育館への点字ブロックがない。（目的地への導線が分かりづらい）
- ・タクシーの乗降口の表示がない。
- ・利用者が多い土日によりバスの本数が少ない。

<ワークショップ成果物 A班 北回り班>

ポイント1：北上駅前

○良い点

- ・ 駅構内のトイレに音声案内がある。
- ・ 病院行きのバス乗り場が駅から一番近い位置であった。

○課題

- ・ バス停に路線図がない（バス車内にはあるが、小さく見にくい）
- ・ バス乗り場近くの案内板が、駅から来ると横向きで見つけにくく見づらい。古い（北上病院のまま）
- ・ 駅構内にバス乗り場案内板がない。
- ・ 北上駅からのシャトルバスがない（村崎野駅から出ているので、その表示が北上駅の案内板にあった方が良い）
- ・ 点字ブロックの位置が悪い（ベンチ・喫煙所・ロッカーの近くを通っている）

ポイント2：バス車内

○良い点

- ・ バス車内の通路が広い。

○課題

- ・ 優先席のシートの色がわかりにくいバスがある（背もたれにカバーがしてあるだけ）

ポイント3：中部病院前

○良い点

- ・ 配布用時刻表が置いてある。
- ・ 病院周辺の案内板が入口にあり、わかりやすい。

○課題

- ・ 病院内の時刻表の場所がわかりにくい。
- ・ バス停の近くにベンチがない。
- ・ バス乗降口の段差が高く、乗り降りしにくい。
- ・ バス停車位置が点字ブロックから外れており、乗りにくい。

ポイント4：村崎野駅前

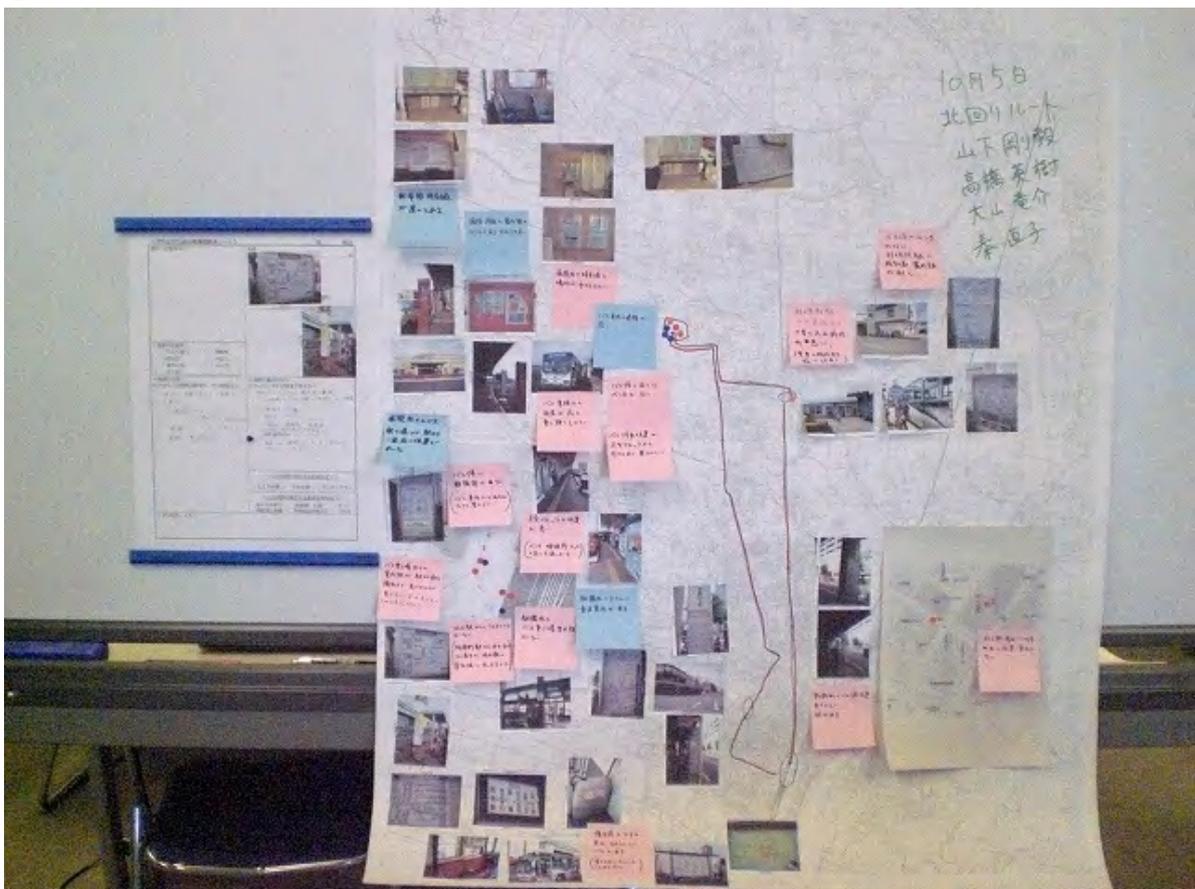
○課題

- ・ バス停にベンチがない。村崎野駅に案内板、時刻表がほしい。
- ・ 村崎野駅との直通バスの乗り入れ時間が悪い。（電車の時間まで短い 5分）

ポイント5：さくら野周辺

○課題

- ・ さくら野周辺バス停の位置、案内がない
- ・ 新穀町のバス停位置が見えにくい。柱がある。



<ワークショップ成果物 B班 東回り>

ポイント1：北上駅前

○良い点

- ・バス乗り場はさっぱりしてきれい。(屋根・ベンチもある)
- ・タクシー乗り場が近い。
- ・バス乗り場は駅から出てすぐ見える。

○課題

- ・展勝地まで午前中に行って帰れない。
- ・道路の反対側にバス停があるのは不便(エレベーターなし)
- ・バス乗り場案内 地図状になっていないので分かりづらい。表示名称がマイナー。主要施設、地域名が載っていない。古い。
- ・観光や地図情報が分散している。
- ・観光案内板 バスの乗り場番号まで書いてあると良い。観光案内の表記が日本語のみ。
- ・西口の観光案内所が駅から遠い。
- ・東口からの地下通路への誘導が不親切。
- ・スロープが左右に流れて遠回り。
- ・階段に手すりが無い。
- ・コインロッカーは駅舎内がよい。(防犯上)
- ・駅で、バスの時刻表をもらえない。貼ってもいない。案内がない。

ポイント2：時刻表

○課題

- ・路線図がないとわかりづらい。
- ・主要バス停は強調した方がよい。
- ・どこでもらえるかわからない。

ポイント3：バス車内

○良い点

- ・ドライバーさんがお客さんが座るまで待っていてくれた。

○課題

- ・バスのステップがあつて、お年寄りが大変そう。
- ・車内放送は全て日本語
- ・どこで降りれば「さくら野」に行くか分からない。
- ・バスがどこを通るのかわからない。
- ・5000円がくずせなくて困った。

ポイント4：展勝地前

○良い点

- ・レストハウスからバス停が見えたので、迷わなかった。

○課題

- ・行きと帰りのバス停が離れている。
- ・シーズン外はバス停、タクシー乗り場は建物のそばに置いてほしい。
- ・バス停にベンチ、屋根があった方がいい。
- ・タクシー乗り場のバス停が遠い。電話番号もない。
- ・タクシー乗り場はレストハウスから見えない。探しにくい。

ポイント5：さくら野周辺

○良い点

- ・ベンチがあり、座っていた。(屋根もある)

○課題

- ・バス停が点在している。
- ・タクシー乗り場がない。
- ・バス停はすべて日本語。
- ・さっぱり分からない経路図
- ・掲示されているバス時刻表 アピール小さい!(ツインモール内)
- ・さくら野内で、バスやタクシーの案内を一元的に行ってほしい。



<ワークショップ成果物 C班 南回り>

ポイント1：北上駅前 we11ゆう側

○良い点

- ・待ち合いのための椅子や屋根がある。

○課題

- ・バス停に目的地の表示がない（地名ばかりで分かりにくい）
- ・バス乗り場付近に乗り場案内があったが、目立たなく、データが古い。
- ・高速バスの表示が目立って、路線バス乗り場に見えない。
- ・バス本数が少ない。
- ・QRコードで周辺の案内があれば良い。
- ・路線ごとの時刻表、全バス停の表示がない。

ポイント2：北上駅前

○良い点

- ・行き先 バスには表示され見やすい。
- ・すっきりしてきれい！？ゴミはないけど…お花はあるけど…悪くいえばさびしい…。
- ・駅トイレ案内が放送されていた。
- ・案内標識、運動公園を利用する多くの人が駅からなのでどちらも。

○課題

- ・駅の降り口に目的地（運動公園）の表示がないので、わかりにくい。
- ・駅に時刻表がなかった。
- ・北上駅周辺 路線バス乗り場の表示がない
- ・観光案内版見づらい。バス乗車表示に外語なし。
- ・駅トイレ案内が放送されているが、外語なし。
- ・市内案内地図が小さく分かりづらい。
- ・駅構内からバス停までの点字ブロックがわかりづらい。
- ・駅前のバス案内が親切ではない。行き先の案内があいまい。案内表示が美しくない。
- ・背が高く、目線が合わない。

ポイント3：バス車内

○良い点

- ・カサの販売がなされていた（ポスターで掲示）

○課題

- ・優先席（障がい者・高齢者）がわかりやすい。
- ・バス内ほとんど外語なし。

- ・私たち以外の乗客は1人だけ。
- ・車内に路線図があった方がよい。
- ・バスの料金が高い！！ 片道 290 円
- ・バス停がない所もあった。
- ・バスの乗り口の段差が高く、乗りづらい。
- ・乗り場とバス乗降口に段差があり、不便である。

ポイント4：総合運動公園

○改善案

- ・トレーニングや施設を利用する人、バスで来た人には利用料を割引にする。
- ・観光案内がある！！
- ・外人利用、個人的にトレーニングルームあり。

○課題

- ・降口のバス停がない。
- ・バス案内の表示が見えにくい。
- ・公園内の体育館への点字ブロックがない。（目的地への導線が分かりづらい）
- ・公園内からのバス停表示がない。
- ・北上駅⇄公園 人数が多い場合、タクシー利用が多い。
- ・タクシーの乗降口の表示がない。
- ・利用者が多い土日によりバスの本数が少ない。

ポイント5：さくら野周辺

○良い点

- ・病院行きのバス停の利用者が多い。
- ・椅子や屋根があり、バスを待つ人に親切である。
- ・バス停の向かいに「休んでってください」と言ってもらえる「きらら」がある。

○課題

- ・さくら野 バス乗り場が分からない。目的地ごとに乗り場が異なる。
- ・駅前よりもさくら野付近からの利用者が多い。
- ・空き店舗が多く、そのため利用者も少ない。



<ワークショップ成果物 D班 西回り>

ポイント1：北上駅

○良い点

- ・全体の観光地を表記するマップがあり、初めて駅に降りた人にとってはわかりやすい。
- ・案内サインが4カ国表記となっていた。

○課題

- ・観光案内板 駅舎の目の前にあって良かったが、案内内容が乏しかった。目立たないバス案内の看板とセットにして、乗り場番号なども含め、もっと案内内容を充実すべき。
- ・バスのりば案内図目立たな過ぎ！！案内図自体も古い！
- ・地下道出口にも乗り場番号、行先案内があれば良かった。
- ・地下道入口にもバス停留所への標記が必要。
- ・駅西口正面の地下道側には、階段だけでスロープがない。ベビーカーや車いすの方は遠回りしないと通れない。

ポイント2：PAL周辺

○良い点

- ・タクシー乗り場にはタクシーが随時、待機していて良い。
- ・タクシー乗り場が分かりやすい場所にある。
- ・バス停の待合所が整備されていて良い。

○課題

- ・パルの店舗の中 ショッピングバスの案内板はあったが、その他の公共交通の案内板もあれば良かった。
- ・北側道路にも歩道があれば良い。(停留所から交差点まで)

- ・バス停名が本通り2丁目では、「さくら野」前かどうかわかりづらいので、バス停名に「さくら野南」など入れると良いのでは？
- ・本通り2丁目停留所の待合所、上屋、椅子が置いてあって良いが、歩行者の通行の妨げになっている。
- ・中部病院に行くバスが、石鳥谷行だけではわかりづらいので、経由地を大きく明記してほしい。



ポイント3：さくら野周辺

○課題

- ・時刻表に「運動公園」「展勝地」など経路などの案内が全くなかった。
- ・さくら野にタクシー乗り場がない。(近くに大安タクシー有り)

<ワークショップ成果物 E班 まちなか>

ポイント1：北上駅西口

○良い点

- ・「タクシー車両」「一般車両」の駐車場所の表示があつて、わかりやすい。

○課題

- ・案内がとても少ない
- ・近辺の地図がほしい。
- ・障がいの方が道路の反対側に渡りづらい。
- ・地下通路 表示が少ない。
- ・駅からさくら野までは、バスは使いづらい。
- ・西口正面 表示、標識なくわかりづらい。(大通り)
- ・階段の段差
- ・案内板のもじがかすれて見づらい！

ポイント2：北上駅東口

○良い点

- ・「インフォメーションセンター」の場所を示す看板 唯一の4ヶ国表示 (JRさん)
- ・東口正面 標識がわかりやすい。
- ・新幹線乗り場 表示がわかりやすい。
- ・「北上駅東西線 案内図」 現在地がわかる唯一の案内図

○課題

- ・地下連絡通路 表示なにもなし。

ポイント3：駅からさくら野まで

○課題

- ・駅からさくら野までは、点字ブロックはとぎれとぎれ。
- ・バスの整(正)着 バリアフリー？

ポイント4：さくら野周辺

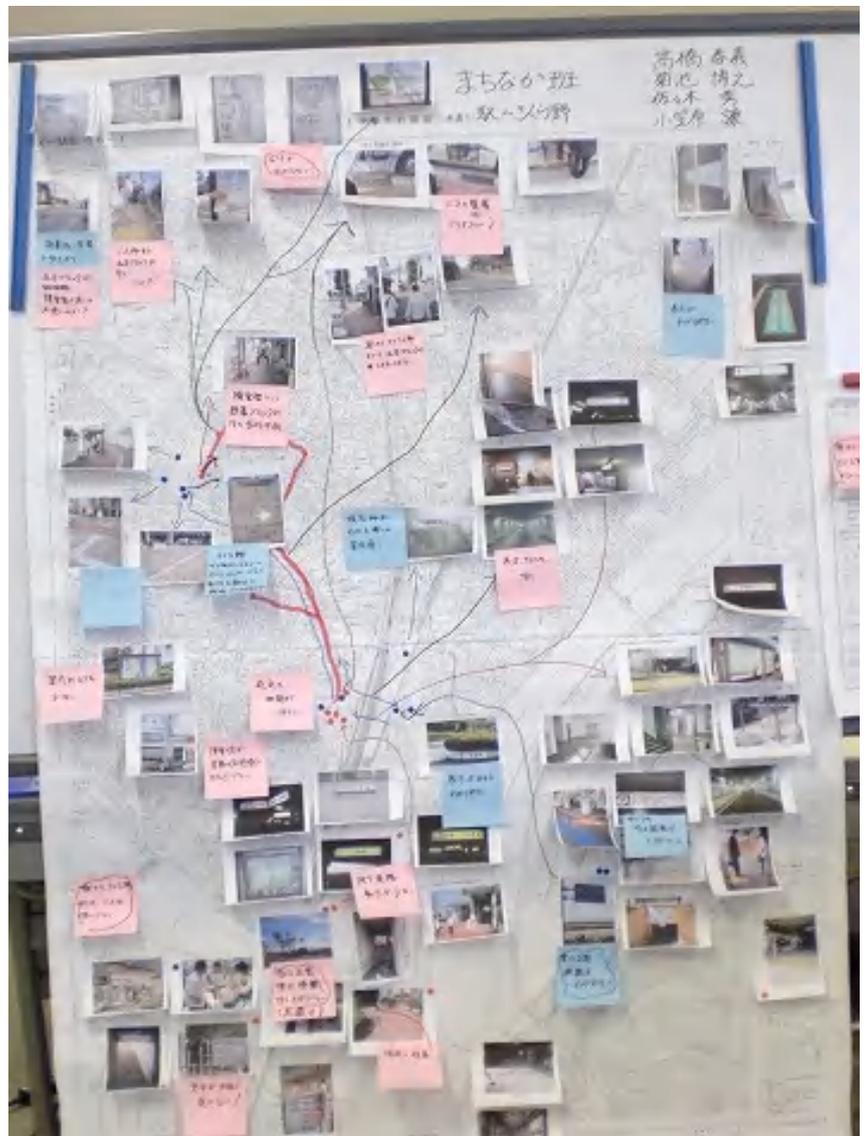
○良い点

- ・さくら野南側 誘導ブロックでちゃんと誘導されている。
- ・さくら野 インフォメーションのガイドさんがバスの乗り方を親切に説明していただきました。

- ・さくら野北側 段差ない歩道で歩きやすい

○課題

- ・さくら野東側 障がい者として、誘導ブロックがなく歩行不能。
- ・さくら野北側 バス時刻表 ルートがわからない 1、4、6、7のルート
- ・さくら野北側 バス停まで点字ブロックがない ハンパ！
- ・さくら野北側 点字ブロックが障がい者に良いのか悪いのか？



○総評

吉田 樹 氏 (首都大学講師)

・栃木県足利市の現状

北上バスは本数がまだあるまちです。

実はこの前、人口が北上の倍ぐらいある栃木県足利市の市長に呼ばれて行ってきました。

13年ぐらい前に、12路線47系統が全部廃止になって、その後、市がコミュニティバスというかたちで市が直営でバスを運行し始めました。

ところが、16~17万都市なのに、最高でも1日4便しかない。とてもじゃないが、通勤・通学には使えません。ばあちゃんのために残しているんだといっても、年間で4路線約5700万円の赤字を抱えていて、収支率は合っていないので、市としてどうしていけばいいだろう、というお悩み相談で行くことになりました。



・北上市の現状～案内図と経路

それに比べると、北上はまだまだバスの本数があるなあと思います。ただ、今日、皆さんが共通して指摘していたのが、案内が悪いということでした。これはものすごくこのまちはもったいないと思います。

案内が悪いということをもっと突き詰めると、駅とまちのつながりがよくわからないということに帰着するのだと思います。

さっき、まちなかの路線図を整理してみたのですが、何が分かりにくいかというと、まちなかに3つのバス停があるということです。「本通り2丁目」「新穀町」…。上り下りを含めると、6か所あります。

先ほど、さくら野の案内の方が各バス停を①、②、③と示した紙を持って案内していたと聞きましたが、それがないと案内するのが非常に難しいというのが、北上の特徴なんだろうと思います。

もう一つは、経路ですが、まちなか内でも、北上駅をスタートしていろんな周り分けがあります。少なくとも6通りはあります。これに当然ながら、市のコミュニティバスやイレギュラーのものがもっとあると思ってください。

先ほど、さくら野がわからないという話が出てきましたが、実はそういうまちはよくある話です。ですから、まちなかの3つのバス停をどう見せるかというのが、これからのポイントになってくると思います。

・青森県八戸市の取り組み

わたしが今、お手伝いをしている青森県八戸市の場合、来年、バス停の名前そのものを変えてしまいます。

八戸では、一方通行のバスで、上りと下りで道が違います。そうすると、乗ったバス停と降りたバス停の名前が違うので、全く使えないという話になりました。

そこで、「八戸中心街ターミナル」という名前に統一してしまおうとなりました。八戸中央と呼んでいるようなものです。

そのバスターミナルのところに、①、②、③、④…というように数字をくっ付けて、数字でもって「〇〇に行きたい人は①番乗り場に行ってください」などとし、駅の側からだ、「まちなかへ乗って行ったら、③番で降りられます」などと番号を補助的に使って、乗り降りの際の分かりやすさを図ろうという戦略に動いています。

バス停自体も一旦、引っこ抜いて新しく作り直すというところで、バス停の試作品を東京のデザイン会社に作ってもらっている最中です。そんなにお金はかからずに作れる金額です。

日本ではそんなに多くないのですが、ヨーロッパの多くでは、まちなかのバス停に①、②、③…、A、B、C…と番号や記号がふってあって、駅周辺のバス乗り場を数字やアルファベットで上手に案内しています。

北上市の場合、路線を組み直してほしいというのは本心としてはありますが、それをやるには時間がかかります。

ですから、短期的な戦略として、まちなかの3つのバス停に番号を付けるとか、まちなかのバス路線図を作るとか、そういったところを工夫するといいいのではないかと思います。

もう一つ、どなたからも意見が出なかったのですが、北上はバスに番号が付いています。横川行きは「横-1」とか花巻線は「花北-1」というようにです。この番号が何のために付けられているかという、この番号を見さえすれば自分が乗るバスを間違えないために、本来付けられているはずなのですが、全くそれが活かされていません。

今日、皆さんが持っているバス時刻表には、それが載っているのですが、バス乗り場の時刻表にも全く出ていませんし、路線図にも全く出ていません。

しかし、この番号をせっかくバスに付けたのですから、上手く使って案内して、例えば、まちなかの本通り2丁目の①番乗り場には、「駅方面は『花北』と書いてあるのに乗ればいい」、「〇〇方面は「横」と書いてあるのが止まる」などと、この記号を示すだけでも分かりやすくなります。

もう一つ、バス停に路線図がないという話がありました。あの小さなスペースに市内全域や隣接地域を全部載せるのは大変です。東京の地下鉄ではよくありますが、「北上駅をスタートしたら、本通り2丁目まで140円、5分くらいで着き、近くにはさくら野がある」というような概略図を作っておくといいと思います。これはエクセルで1回作ってしまえば、後々も修正可能です。

実は10月1日、今、お手伝いしている長野県のバスで、バス会社の方が作る暇がないということでしたので、「よし、バス会社の方がここまで路線再編で頑張ってくれたので、私がプレゼントしましょう」ということで、2日ほど徹夜して、全部のバス停にこの概略図を付けました。

そういうふうに、完全にマンパワーでできるこ

とは山ほどあります。路線図を作ることもそうです。そういうところをうまく生かしていただきたいというのが今日の感想の一つです。

もう一つ、少し気になったのが、新しくできた中部病院です。なぜ、あそこのバス停は、車道側にはみ出しているのでしょうか。バス停の上には病院の屋根があるのですが、実状のバス停のポールの高さの方が高いので、中に入れられずに外に出してしまっています。そうすると雨の日でも、バス停は外にあるので、お客さんは時刻表を確認するのに雨に濡れなければなりませんし、ポールがあることによってバスが屋根の所まで全く接近ができないのです。設計上のまずさがここにもあると思って見てきました。

中部病院でいいことは、バスの時刻表を配っていることです。しかも、大小2種類が用意されているところは、なかなかいいことだと思います。

○総評

若菜 千穂 氏

(いわて地域づくり支援センター常任理事)

今日、ほとんどの班で課題として出されたのは案内図を書き換えるということでした。これは私たち、マンパワーでできるかなあということと、利用者の視点から考えるということが本当に大事なんだということが、実感として分かっていただけかなと思っています。

これからどうするかは、これから詰めていく所ですが、皆さんに参加していただきたい部分を残していきながら、一緒に作っていきける仕組みを作っていきたいと思っていますので、ぜひ宜しくお願いします。

○質疑応答

質問1

バスのほかに、もう一つの公共交通機関としてタクシーがあります。今日、北上市を見られたなかで、タクシーのいい所や課題はありましたか。

回答1

タクシーは公共交通といいながらも、これまで位置づけがすごくあいまいでした。今日、私は、

1日で4つ回るために、マークをしました。

運動公園から展勝地までタクシーで1500円位でしたが、大問題がありまして、電話ボックスはあるのですが、タクシー会社の電話番号が何も書いていないのです。

私は、携帯電話のタウンページでタクシー会社を検索してタクシーを頼んだのですが、パッと呼びたい時に、どこに電話をかけたらいかが目につかなかったというのが私の印象です。

それから、もう一つは、バスをよく利用する人はタクシーもよく利用するのです。

なぜかという、バスが使い勝手が悪い、タクシーを往復利用しないと出掛けられないという人はお金がかかるので、出掛けるのを控えてしまったり、家族による送迎に頼ったりしなければなりません。

ところが、バスがある程度良くなってくると、「行きはバスを使おう。帰りは時間が合わないからタクシーに乗って帰ろう。でも今までよりは随分安い」という感覚で、割とタクシーを使ってくれるという面があります。

実際に、八戸の場合、バス路線をだいぶいじって、人口が多い所では、昼間、10分間隔でバスを流しています。それを始めたら、タクシーは最初、お客さんを取られるのではないかという話もあったのですが、実は、幸いにして1年で収入増です。

バスは、最小公倍数的な所、ある程度まとまったところにしか輸送できないのですが、それをうまく補完してバスを引き立たせるという重要な役割を担っているのは、実はタクシーなのです。

タクシーは従来、公共交通の一つという位置付けが、国でも自治体でも全くなされてこなかったというのが問題です。ですから、バスとタクシーは公共交通だということ、一体的に戦略をやっていく必要があると思います。少なくとも、今日を振り返ると、タクシーをパッと使いたい時に使い勝手が悪かったというのがあります。

あとは、まちなかのタクシー乗り場をはっきりしたいと思います。まちなかのどこに乗り場を付け足せるかということも含めて考えて頂ければと感じています。

<参加者のふりかえり>

- ・北上駅前の点字ブロックについて、途切れ途切れになっており、整備が必要だと思った。
- ・北上駅前の案内板表示が全然わかりづらかった。
- ・駅舎の中にもバス案内？駅周辺の見取り図的なものがあれば良いと思った。
- ・バスの利用促進がタクシーの利用拡大につながるという指摘は新鮮な印象。
- ・タクシーの乗り場やオーダー電話の統一受付の検討も必要か？
- ・いずれにしても利用者の利便性向上の視点でもう一度全般にチェックしたい。
- ・日頃、便利の悪さから市内でのバス利用は一度も無しですが、今日はじめてバスを利用して、使いづらさを痛感しました。子供を連れての移動はほぼ無理。観光としてなら逆に使えるのかも…。生活の中で、移動手段にバスは時間的にも場所（位置的）にもむずかしい…。
- ・時刻表はラミネートすると良いかと思います。
- ・ベビーカーや車いすはバス利用できないようです。
- ・もっとバス利用が増えれば良いなと私的には感じています。なるべく車は使いたくないです。でも料金はやはりお安くあってほしい。
- ・今回、本当に勉強になりましたし、楽しかったです。また参加したいです。
- ・関係各方面との連携が利用者にとって便利でわかりやすいものができ、かつ、コストを低く抑えられるのではないかと思います。
- ・そのためには問題意識を持ち、リードする所が必要だと思います。
- ・バスを使つての町の探検により、公共交通の不便さ、必要性を実感した。タクシーとの併用により目的地へ行ったり戻ったりが思ったより可能であったことが楽しむことができた。
- ・バス停とバスステップ間隔がありすぎるので検討願いたい。
- ・駅西口出口にバス・タクシー乗り場の方向案内

が必要と思われる。

- ・案内板について、自分たちも参加してより良い案内板ができれば。
- ・今回、障がい者の立場として参加しましたが、不便な所が多く見られました。特に点字ブロックの位置や有無など、実際にその目線になって見てみなければわからない部分がありました。
今回のように実験的に歩いてみて考えることも必要ですが、現実はその立場の方々（子ども連れ、高齢者、観光客、外国人、障がい者）の意見を聞く機会、場所を設けるとより良い解決策が見つかるのではと思いました。
- ・さくら野にはタクシー乗り場がないよ。
- ・北上市はとても良いまちだなと思いました。まちの人がとてもあたたかい！！行く場所、行く場所でお話を伺っても、みなさん丁寧に答えてくださり、バス停で待っている方々にも、「どこに行くんですか？」と聞くと、答えてくださり、うれしかったです。
また、「きらら」にいたお母様方には、「どうぞ休んでいって下さい」と声をかけてもらい、あたたかい気持ちになりました。
こんな想いのあるまちなら、きっと、今日出た提案が実現されるような気がします。私もこれからお手伝いできたらと思っていますのでよろしくお願いします！！
- ・バスのりば案内やルート表示が不十分。結局どの班も同じ結論に達し、一言では説明、改善できないような感じがいたしました。大学の先生の意見を聞くことができ、まさに先生が言われた例というものを、迅速に実行すると、すべての人が喜ぶ結果につながりそうな気がしました。
- ・駅東口の表示、標識が良くできている。西口については一般の自家用車（特に県外）がどこに止めれば良いのかわからない。観光客、県外の

人へのPR、サービス面より、西口駅にも「東口と同様」の表示等の設置をお願いしたいと思います。

- ・駅周辺の案内の情報の不足や年数が経ってしまったために看板等が劣化と、普段、自分の視点からは気付く事のないことですが、少し視点を変えて見ただけでとても不便さを感じました。
- ・バス案内、路線の見直し等が必要だと感じた。利用者の立場になって最良な交通のあり方を考えたい。
- ・今のままでは、若い人がバスを利用しなくなると思うので、改善策などを作り、市民が使いやすいような交通機関にしてほしい。
- ・バス料金が意外に高いことに驚いた。バス利用者は駅前より、さくら野付近からの利用者が多く、行先が中部病院であった。今回の点検に参加し、バス利用の重要さと便利・不便差がわかった。
- ・バス時間が長いので不便。
- ・北上駅と市街地がつながりを持てれば、もっとよいまちになるんだなと思います。今まで何気なく歩いていたところに“気づく”ことができ、今日は本当に良い勉強になりました。ありがとうございました。
- ・長い間、北上に住んでいるが、全く気にも止めていない部分を気づかせていただいた。
ここまで「北上の顔」である駅前が不便だとは…。観光客や地域住民に不便であることがはっきりとした。車社会により、バスの利用が疎遠になっているせいか弱者である高齢者等の足であるバスやタクシーの利便性を上げることで北上が良くなると思います。
行政と民間が手を取り合って進めることができればと思います。